

【H28年6月末実績】

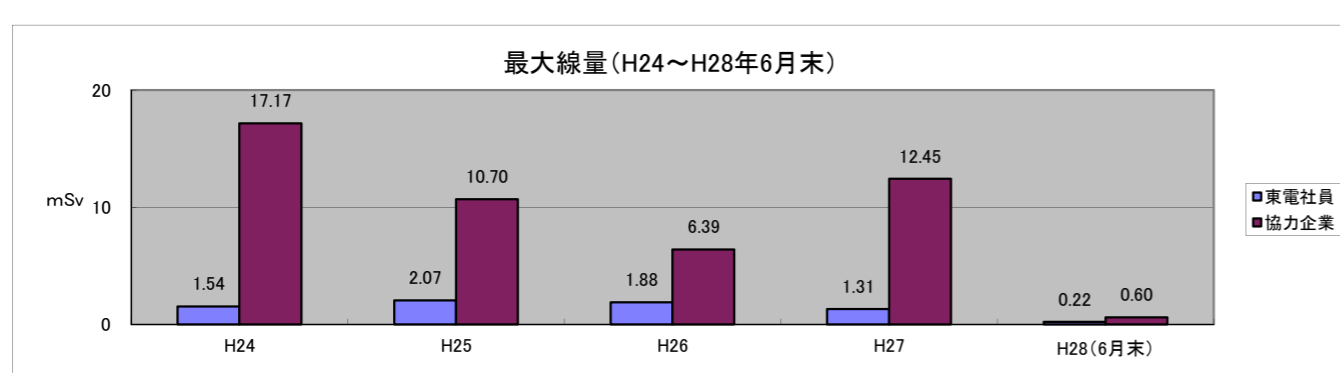
◆H27年6月末との比較

- H28年6月末では、作業件数が366件(370件)、作業時間が38,957時間(34,867時間)、総線量が0.02人・Sv(0.03人・Sv)、平均線量が0.01mSv(0.03mSv)、最大線量が社員0.22mSv(0.53mSv)、協力企業が0.60mSv(0.58mSv)、放射線業務従事者数が1,252人(1,120人)、線量ランク毎作業件数の内10mSvを超える作業件数は0件(1件)であった。いずれの項目もH27年6月末同程度で推移している。

注：()内はH27年6月末集計結果

◆線量低減対策

- 6月までに行った線量低減対策については、放射線管理計画書で線量低減対策等の計画を確認するとともに、現場パトロールを実施した結果、確実に計画された線量低減対策が行われていた。また、日々の線量実績を確認した結果、日計画線量に対する超過者は無かった。



【H28年度線量計画】

◆線量低減対策

- 予想総線量が20人・mSv以下の作業
作業前に提出される放射線管理計画書で線量低減対策等の計画を確認するとともに、追加または改善できる線量低減対策があれば協力企業に提案、指導助言を行う。日々の線量実績を確認し、日計画線量に対する超過者の有無などを確認する。作業後に提出される放射線管理報告書で線量低減対策等の実績を確認するとともに、次回作業や他号機作業へ反映事項がある場合はそれらを展開する。
- 予想総線量が20人・mSvを超える作業 (H28年度は3件実施予定)
上記予想総線量が20人・mSv以下の作業における線量低減対策に加え以下を実施。放射線管理計画書の事前検討会を協力企業と実施し、作業内容・作業手順・作業環境・日計画線量・線量低減対策等を詳細に確認する。作業の進捗に応じて予想線量に対する実績を確認する。また、線量低減対策の実施状況を現場パトロールで確認し、改善すべき内容があれば協議する。

